

平成 31 年度目標

- 1 カンボジアに於ける活動地域周辺の小学校の教育レベル向上支援
- 2 日韓交流事業の推進
- 3 広報宣伝活動の充実

当会の財政事情

昨年は識字学校の教師及び現地スタッフの給与引き上げと自動車購入支援等の出費増がありました。一方でクラウドファンディングと大口の寄付金が奏功し資金繰りは大幅に改善されました。

しかしながら従来からの寄付者の高齢化に伴い寄付金の減少傾向は続いており、このまま何の方策も講じないなければ資金繰りは再び厳しくなることが予想されます。新たな収入増加策を生み出せるかが当会の引き続きの課題であります。

1 カンボジアに於ける活動地域周辺の小学校の教育レベル向上支援

1-1 公立小学校の不足教科書補充支援

前年度と同水準とします。

1-2 非正規識字学校支援

Prekchrey 小学校 (No.9 校) の校長先生が経営する非正規の識字学校への支援を今年度も継続します。

2 日韓交流事業の推進

2-1 ビビンの会

前年度は諸事情により 1 回の開催でしたが、今年度は年 2 回の開催を目指し、日・韓・アジアの友好を深めて参りたいと考えています。

2-2 韓国事務局の再度立ち上げ

クラウドファンディングを機に当会の創始者ウ・スグン氏が活動に復帰しました。韓国での事務局立ち上げを目指しておりこれを支援したいと思います。

3 広報・宣伝活動の充実

今年度は下記イベントの参加・主催を行い活動の広報・宣伝に務めると共に、いずれのイベントでもボランティアの公募を行い、スタッフ獲得を目指すためフォローを厚くします。

3-1 外部イベントへのブース出展

- ・ グローバルフェスタジャパン 2019
- ・ ABK フェスタ 2019

3-2 ニュースレター

・ ニュースレター発行については、支援者の皆様への唯一の活動報告手段なので、発行回数は年 4 回を維持致します。

3-3 自修館中学校との協同活動

・ 同校のボランティア活動に意欲的な教師と生徒と一緒にボランティア活動やニュースレターの発送作業等を行ったり日韓カンボジア間の国際交流を進めていきたいと考えております。